

だいにち
足利の大日さま

鍔阿寺

真言宗
金剛山

ばんなじ

鍔阿寺本堂国宝指定

国指定史跡「足利氏宅趾」

平安時代末期、八幡太郎源義家の子源義国及び義国の第三子
義康（始めて足利氏を称す）の二代にわたって
造営された足利氏の居館跡である。
大正11年、国より史跡の指定を受ける。

●本尊 大日如来
建久七年（二九六年）足利義兼公が建立。
本尊大日如来、脇本尊として護摩壇に薬師如来、
左壇に聖観世音菩薩と聖天様を祀る。後方壇に
弘法、興教の二大師、開基鍔阿上人像を始めとし
て明治維新迄、堀の外に存した塔中十二支院の
御本尊を安置している。
方十間百坪、本瓦葺、鎌倉期、天福年間左馬
頭義氏（開基足利義兼の子）の棟札あり。現在
の大御堂は貞氏の改修によるもので、禪宗様に
和様を加味した鎌倉時代の代表的建造物である。
明治四十一年に特別保護建造物、昭和四年
には国宝に指定され、昭和八十年解体修理を
文部省指導の下に実施した。
戦後は法令の改正により国の重要文化財で今
回、再び国宝に指定され中世より現在迄御本尊を
信ずる人が多い。未・申年の人の守り本尊でもある。
大日堂は大御堂、本堂ともよばれている。

主な年中行事

元旦～5日（10時～15時迄）

初詣・厄除・開運大護摩供
（他に方災除、家内安全、身体健全等）

11月3日・4日

大日尊 秋の大祭
（お正月同様お護摩をおたします）

5月3日～5日

大日尊 春の大祭
（お正月同様お護摩をおたします）

10月中旬～11月中

七・五・三 祝祷会

2月3日▶節分、鎧年越し、大護摩供、武者追儺式

4月第1日曜日▶出世稲荷尊お祭り

5月18日▶観音經一千巻読誦会

12月31日▶除夜の鐘（初護摩）

その他

●毎月28日（正午）ご縁日、お護摩供を致します。（本堂で）

●毎月23日（午後2時～午後7時迄）

午（うま）年、守り本尊二十三夜尊（勢至菩薩）ご縁日（二重塔を開きます）

●毎月28日（12時半）

酉（とり）年、守り本尊不動尊ご縁日。商売繁昌・家内安全の祈願を致します。
（中に入っておまいり下さい）

●毎月1日、15日、土・日曜日及び祝祭日

赤ちゃん初参りを始め、家内安全、厄除・方災除等のご祈願を致しております。

●毎朝7時 住職と一般の方と本堂で般若心經と観音經のお勤めを致しております。
（所要時間20分）どうぞ遠慮なくご参加下さい。



ご案内図

寺の歴史、足利家のお話等を
始めとして、境内の重文の建
物等の説明を受けたい方は
あらかじめお申し込み下さい。
（但し16名以上の団体）

■お申込先

ばんな
金剛山 鍔阿寺

（足利の大日様）

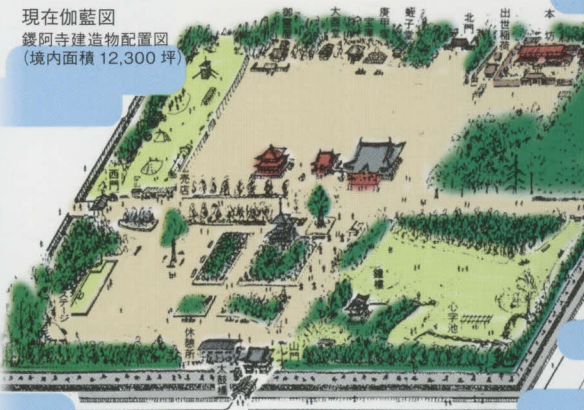
〒326-0803

足利市家富町2220

TEL. 0284-41-2627

FAX. 0284-41-1136

鍔阿寺とは



現在伽藍図
鍔阿寺建造物配置図
（境内面積 12,300 坪）

今から八百年前の建久七年（二九六年）鎌倉時代に足
利義兼公により開創された真言宗の古刹。足利市の中央
に位置し境内地二万二千三百坪（四〇、四六七町）で山号を
金剛山、院号を仁王院、寺号を鍔阿寺と称する。創建当
初は紀州高野山の末寺、室町時代より江戸中期迄は京
都醍醐寺の末寺、江戸後
期より昭和二十年迄、大
和長谷寺直末で、戦後大
日派を文部省より認証さ
れ、現在真言宗大日派本
山として、一貫して真言密
教を歩む信徒寺である。



一山十二坊図（鎌倉時代）

●本尊大日如来
開基、義兼公は足利義康の第三子にして源頼朝の従弟。
しかも室は北條時政の娘、政子の妹、時子で頼朝とは義兄
弟でもあり鎌倉幕府の創建に大いに力を尽くす。晩年高
野山に入り、剃髪入道して大日堂（現、本堂）鐘樓を始めと
する七堂伽藍を建立し源家相伝の大日如来を安置する。又
一門子弟の育英のために足利学校を興した。
創建以来、災火の厄にあわず、御歴代の勅願所となり数

義兼公

足利義兼公（僧名 法華房鍔阿）は、鎌倉時代、東大
寺重源上人、歌人の西行法師と共に和歌山県の真言宗総
本山高野山を復興した三人の功労者の一人といわれ、高野
山で尊崇されております。

多くの古文書、宝物を所蔵する。義兼の子義氏は堀の外に
千手院以下十二ヶ院を建て一山十二坊の大伽藍として足利
氏の氏寺として当寺を完成した。
義兼七世の孫は足利尊氏公にして二三八年京都室町に
足利幕府を開き征夷大將軍となり二代義隆、三代義満（金
閣寺開基）以下足利幕府十五代の文化は二百三十年間京洛
にけんならたる花を開かせた。その間当寺と足利氏との関
係は密接不離にして現存する古文書多数は我国中世史研
究に欠かせないものである。
明治維新と同時に（塔中）十二ヶ院は塔頭の千手院を除
いて上地させられたが、明治天皇は親しく宝物を天覧せら
れ、大正天皇は皇太子の時御参拝下され、秩父宮殿下、近
年は皇太子殿下も御学友と御来山なされた由緒ある寺で
あると同時に御本尊大日如来の崇高なる信仰のため参拝
者の多い寺である。

国宝 大御堂（本堂）（鎌倉時代）

国指定重文
鐘楼（鎌倉時代）



国指定重文
経堂（一切経堂）（室町時代）
●本尊 釈迦如来



■鐘楼 建久七年（二九六年）開基足利義兼公が本堂に次いで創建した。本瓦葺入母屋造りで袴腰附、鎌倉時代の飾りけのない禅宗様式の代表的なものといわれる。

明治四十一年に特別保護建造物、昭和四年には国宝に指定され、昭和三十七年、平成四、五年に文部省の指導で半解体修理を実施して現在に至る。戦後は法令の改正により国の重要文化財である。

■経堂 寺伝では開基、足利義兼公の創建となっているが現存の経堂は応永十四年（四〇七年）関東管領足利満兼により再建された。京都智恩院に次ぐ大きさで、これだけ大きな経堂はめずらしい。

内部に八角の輪蔵（経棚）があり一切経三千余巻（黄檗版）を蔵す。本瓦葺、重層宝形造り、上層の屋根の扇垂木の手法極めて複雑である。

昭和五十九年、国重要文化財の指定を受ける。

■多宝塔 足利義兼の創建と伝えられているが、現在の建物は江戸時代の元禄五年（一六九一年）徳川五代将軍綱吉の生母、桂昌院尼公の再建したもので、重層、銅板葺、頂上に九輪が立ち水煙がのっている。桂昌院は館林市の出身で、徳川氏は新田氏の後裔と称しているが新田氏は足利氏邸宅より義重が新田ノ庄に分家したが故に、徳川氏はこの足利の地が祖先の出た根源と思ひ祖先の供養のためにこの塔を再建した。

金剛界大日如来（鎌倉時代作）と勢至菩薩（俗に二十三夜尊といふ）の守り本尊である。を祀りしている。両側に十六羅漢像が安置されている。

開創八百年の歴史を有する 源姓足利氏一門の氏寺



経堂 本尊
釈迦如来
（室町時代）
（高さ2m30cm）



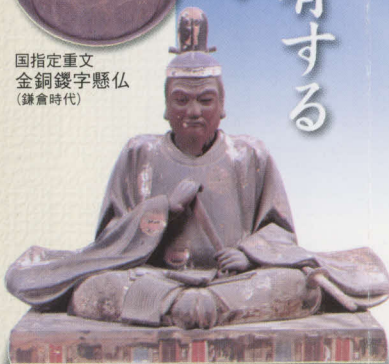
県指定文化財 大日如来坐像（鎌倉時代）



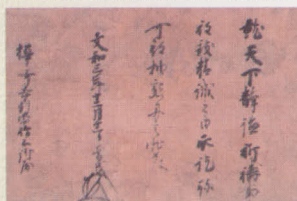
国指定重文
金銅鑄字懸仏
（鎌倉時代）



市指定文化財
両界曼荼羅図【胎藏界】（鎌倉時代）



県指定文化財 足利幕府初代將軍 足利尊氏公



足利尊氏公の願文
国指定重文 鎌阿寺文書615通の一部
（当山の奥の院に宛てた書）



国指定重文 仮名法華経（鎌倉時代）8巻



国指定重文 青磁香炉
（南宋・竜泉窯）足利尊氏公寄進
国指定重文 青磁花瓶一对
（南宋・竜泉窯）足利義満公寄進

▶県指定文化財 御霊殿



県指定文化財
多宝塔（塔婆）



▲天然記念物 大いちょう
（樹齢約600年 周囲9.5m）



市指定文化財 宝庫（校倉）



▲県指定文化財 楼門（山門）（室町時代）

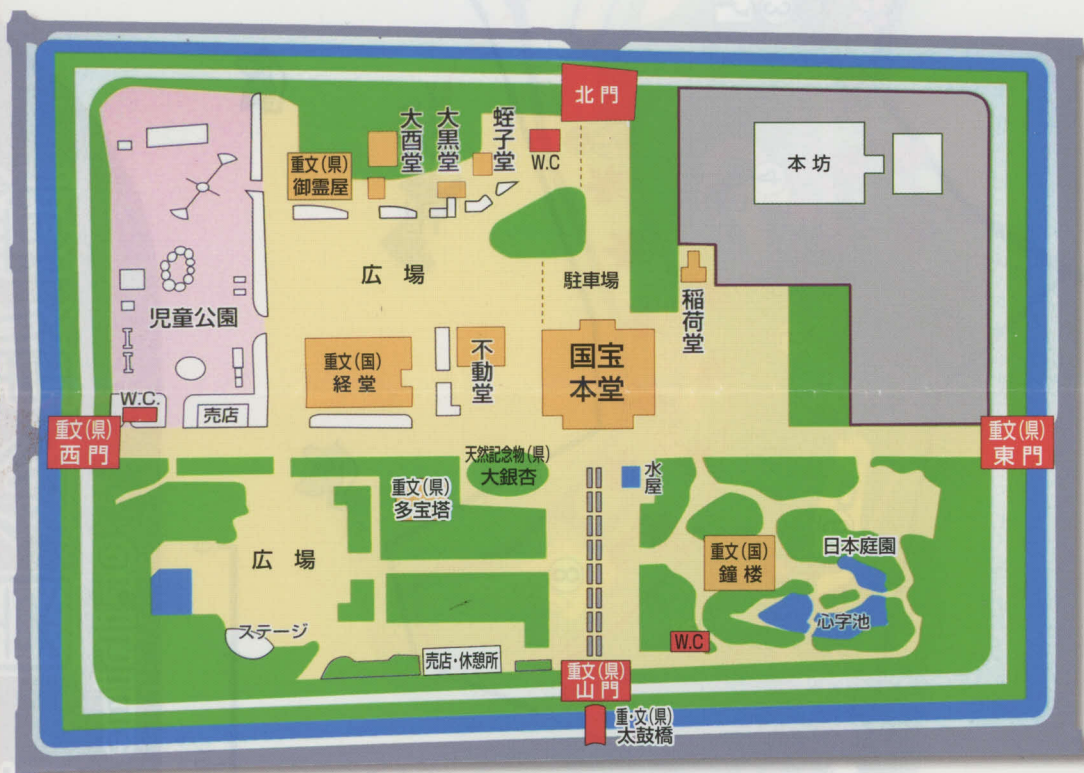
▲県指定文化財 東門及び西門（鎌倉時代）

だい にち えん 大日苑散策マップ

● 大日苑の概要 ●

12世紀後半に足利氏が築いた館跡が現在の大日苑（^{ばん な し}鑑阿寺）で、現在も残る濠と土塁にその様子をうかがうことができます。鑑阿寺の創建は足利氏の礎を築いた2代目足利義兼が館の一角に持仏堂（^{じ ぶ つ どう}）を建てたのが始まりと伝えられ、以後足利氏の氏寺として関東を護持する祈願寺として繁栄してきました。その後、大正11年に国指定史跡に指定され、平成25年8月には本堂が^{こく ほう}国宝に指定されました。

苑内は、春は桜、秋は銀杏の黄葉がすばらしく、市民には昔から『大日さま』と呼ばれ親しまれており、多くの参拝者や観光客が訪れています。



大銀杏



太鼓橋

● 境内の建物 ●

○鎌倉時代の建物

本堂、鐘楼、東門、西門

○室町時代の建物

一切経堂、山門（仁王門）

○江戸時代の建物

多宝塔（再建）、御霊屋（再建）、校倉（大黒堂）

太鼓橋、蛭子堂、大西堂、北門

○明治時代の建物

水屋、本坊（庫裡）、稻荷堂等

● 問い合わせ ●

 公益財団法人足利市みどりと文化・スポーツ財団 花とみどりの課（渡良瀬グリーンプラザ）

住 所：〒326-0046 足利市岩井町465-1 TEL：0284-40-1787

E-mail：a-midori@mail.takauji.or.jp

織姫公園 散策マップ

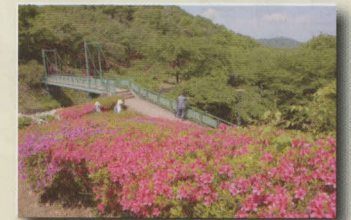
Orihime Park Map



0 100 200m



さくらの園 (4月)
Cherry-Blossom Garden (Apr.)



つつじの園 (5月)
Rhododendron Garden (May)



もみじ谷 (11月)
Maple Valley (Nov.)

①織姫公園レストラン棟
Orihime-Park Restaurant Building

②織姫公園駐車場
Orihime-Park Parking lot

③もみじ駐車場・休憩所
Momiji Parking lot・Rest Area

④噴水広場
Fountain Square

⑤流水路
Water Stream Path

⑥鏡岩南広場
Kagamiwa-south Square

⑦鏡岩展望台
Kagamiwa Observation Deck

⑧ピクニック広場
Picnic Square

⑨機神山 (はたがみやま) 山頂古墳
Hatagamiyama-Sanchou Burial Mound



トイレ
Toilets



身障者対応
Accessible Toilets



レストラン
Restaurant



駐車場
Parking lot

◎アクセス◎

JR足利駅より徒歩30分
東武足利市駅より徒歩30分

◎問い合わせ◎

公益財団法人足利市みどりと文化・スポーツ財団
花とみどりの課 (渡良瀬グリーンプラザ)

T E L: 0284-40-1787

E-mail: a-midori@mail.takauji.or.jp